

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名		山梨県立フラワーセンター			
指定管理者		(株)ハイジの村			
指定期間		平成18年4月1日～平成21年3月31日			
施設の使命・役割(運営目標)		県民に花とふれあう機会と自然に親しむ場を提供すること 花き生産の振興に資すること			
指定管理者が行う業務		利用の承認に関する業務 花きの植栽、展示及び提供に関する業務 その他知事が必要と認める業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 花きに関する講習会及び催しの実施に関する業務			
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価	計画どおり実施し、良好であった。 経年による老朽箇所を補修し、施設の適正な維持管理に努めた。 グリストラップ清掃は追加実施し、衛生面の管理に努めた。			
	施設所管課の評価・指導内容	施設の維持管理業務については、計画どおり実施されており、簡易専用水道施設などの施設・設備の不具合については、適切に改善された。 【指導内容】 引き続き、計画的な施設の維持管理業務に取り組むとともに、利用者の安全確保に努めること。			
運営業務の評価	指定管理者の自己評価	植栽については、計画どおり実施したが、除草作業が行き届かないところがあった。 イベントについては、計画どおり実施した。 年間延べ100回以上の広告宣伝の結果、常にマスメディアの注目も高く効果は高かったと考える。			
	施設所管課の評価・指導内容	開園状況については、開園時間の延長等により、利用者のサービス向上に努めている。 植栽については、業務計画書どおり適切に実施されていたが、公社管理時に比べ、花のボリュームが少ない。 【指導内容】 平成19年度の業務計画書では、植栽数量の記載が無いことから、平成20年度からは、植栽数量を明示した業務計画書を作成すること。 除草については、時期により、除草作業が間に合わないことがあるので、計画的に除草に取り組むこと。 体験講座については、講座内容や利用者確保のためのPRなど改善方を検討すること。			
利用者満足度調査	調査結果	満足度 満足したと回答した割合 維持管理業務(植栽):66.9% 運営業務(イルミネーション):83.0% 総合:満足81.9%、普通14.6%、不満3.5% 満足度評価値=81.9/(81.9+3.5)=95.9%			
	評価	指定管理者の自己評価 夏のアンケート結果から改善点を絞り、効果的な対策を行った。 植栽や園内整備とイルミネーションに改善や拡大を行った結果、冬のアンケートでは"満足した"が68.6%から87.2%へと満足度が増えた。			
利用者実績	利用者数	H18年度実績(人)	H19年度計画(人)	H19年度実績(人)	H20年度目標(人)
	評価	311,319	343,000	306,855	310,000
収支の状況	科目	H19年度計画額(円)	H19年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H20年度計画額(円)
	収入	124,000,000	103,403,438	20,596,562	110,000,000
総合的な評価及び改善事項	施設の運営目標の達成状況	入園者数については、4月～12月無休営業や夏休み期間中及びクリスマスシーズンの開園時間延長等、利用者サービスの向上に努め、概ね目標を達成した。 フラワーセンターに植栽する県産花きの使用率は62%で、目標の50%を上回った。			
	施設所管課の評価	収入の増加と支出の大幅な削減により、事業収支が大幅に向上している。 【指導内容】 事業収支については、計画と差があるので、改善を図ること。 収益を活用して、花き植栽の充実積極的に取り組むこと。			
	指定管理者の自己評価	無駄の排除や非効果的な事業の中止などを進め、効率的な事業運営に努めた結果、黒字転換を達成できた。			
	施設所管課の評価	収入の増加と支出の大幅な削減により、事業収支が大幅に向上していることは評価できる。今後経営計画の達成に向けて取り組むこと。 フラワーセンターの設置目的に沿って、適正かつ効率的な管理運営を図ること。			
	施設所管課の評価	施設の維持管理業務は、計画どおり実施されており、また、来園者の利便性向上やサービス充実のため、開園時間の延長やイベント内容等を工夫するなど、利用者のサービス向上に努めていることは評価できる。 植栽については、次年度以降、花壇毎、植物の種類毎に具体的な植栽数を示した植栽計画の作成と実施や、花き栽培管理に関する知識を有する職員を積極的に採用するなどして、植栽の充実を図り、花の魅力あるフラワーセンターづくりに取り組むこと。 体験講座については、講座内容や利用者確保のためのPRなど改善方を検討すること。 利用者満足度調査やアンケートを踏まえ、夏休み企画や、繁忙期のビュッフェ運営に関する意見・苦情について改善を図ること。			